

04 sakuya

梅野 愛子

Aiko Umeno

大阪外国語大学外国語学部

国際文化学科比較文化専攻

モンゴル語

2004年卒

特殊言語を使って生きる

外語生の魅力は
「目の前にいる人に対して
とても強く興味をもつ」
ということ。

現地の人と仕事をするとき、単純に語学で仕事をするという以上に自分の人間的な部分をたくさん使わなくちゃいけないんです。でも、そうやって相手の母国語に敬意を払いながら仕事をさせてもらうのは、本当に面白い。これまでいろんな職を渡り歩いて、ずっとひとつの組織には属していないけど、こういう形で社会人を生きていけるんだっていうことに、最近やっとほっとしているところ。

外語生って目の前の人に対する興味が異常に強ってことありませんか？言語は常に人がいないと話にならない学問だからだと思っんです。でもそれってどんな仕事に就いていても大事なこと。それが外語生の魅力だと思います。

続きはWEB「外語マガジン『sakuya』」で。

卒業生の
インタビュー
毎月更新



sakuyakai.net/magazine

外語の先輩に、会おう

咲 耶 会

(大阪外国語学部・大阪外国語大学同窓会)

